

# GoogleのAIと創る、教育の未来

Google AI Pro for Education 活用ガイド



# AIと共に描く、教育の未来

社会での生成 AI の利活用が進む中、教育現場も大きな転換期を迎えています。

生成 AI を日々の「パートナー」として教育現場の変革を推進するには、

誰もが安全かつ効果的に使える環境が不可欠です。

先生が子どもたちと向き合う時間を増やし、一人ひとりの可能性を引き出すために。

今、信頼できる「**教育のための生成 AI**」が求められています。



## 文部科学省が示す、生成 AI 活用の指針

文部科学省は「人間中心の AI 利活用」を前提に、教育現場へ以下の 3 方針を求めています。

### 主体的な学びを深める「適切な活用」

生成 AI を思考を深める「道具」として使い、回答の真偽を自ら検証するプロセスを通じて、情報を正しく使いこなす力を養います。

### 校務 DX による「子どもと向き合う時間の創出」

校務への生成 AI の積極的な活用で生まれた時間を子どもたちへの指導や対話に充てることで、教育活動全体の質を向上させます。

### テクノロジーと共存する「安全な環境とリテラシーの整備」

個人情報や著作権などのリスクを正しく理解し、セキュリティが確保された環境下で、最新技術を安全に活用する「デジタル社会の作法」を学びます。

▶ 参考：文部科学省「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン Ver.2.0」令和 6 年 12 月 26 日

## Google が目指す、教育のための AI のあり方

Google は、AI が社会に有益な影響をもたらすよう、独自の原則を定めて開発に取り組んでいます。教育現場においても、この原則に基づき、教育の可能性を広げるツールを提供します。

### 1 大胆なイノベーション

人々の可能性を広げ、創造性を刺激し、科学の進歩や人類が直面する課題の解決に貢献する AI を開発します。

### 2 責任ある開発と展開

AI の進化に伴う複雑性やリスクを理解し、設計から展開に至るライフサイクルを通じて、責任を持って AI に取り組みます。

### 3 広範なコラボレーションによる進歩

多様なユーザーが、個人および社会全体の利益のために AI を活用できるよう支援するツールを開発します。

▶ 参考：Google「AI に関する原則」 <https://ai.google/static/documents/JA-AI-Principles.pdf>

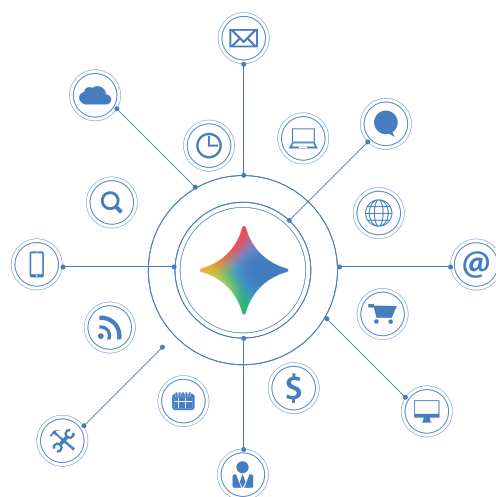


## Google の最高性能 AI モデル「Gemini」

Gemini は、Google 史上最高性能の AI モデルです。マルチモーダルモデル<sup>※1</sup>として構築され、文字、画像、動画、コードなどの異なる情報を自然な対話でシームレスに理解し、推論します。教育機関向けには、学習科学に基づく LearnLM<sup>※2</sup>を採用。教育の質を高める「知性」と、組織を守る「安全性」を兼ね備えた、現場のための生成 AI です。

※1 p.7「もっと自由に問いかける、マルチモーダル AI の魅力」

※2 p.6「教育に最適化された特別モデル「LearnLM」搭載」



## 最先端の知性を、教育機関に特化した安心・安全な環境で

### 学習には利用されない、企業水準のデータ保護

入力したデータが、Google の AI モデルの学習に使われることは一切ありません。校務データや個人情報組織外に流出するリスクを防ぎ、機密性を保ったまま利用できます。

### 教育機関向け規約適用による、堅牢なセキュリティ

Google Workspace for Education の利用規約が適用され、厳格なデータ保護基準を遵守します。これまでと同じように、信頼できる環境ですぐに導入いただけます。

### 教育現場の実情に合わせた、柔軟な管理と運用

Google 管理コンソールでの一元的な利用設定に加え、会話履歴の検索・書き出しも可能です。使用状況も可視化できるため、安心して導入・運用いただけます。

# 教育のためのプレミアム AI ライセンス Google AI Pro for Education

Google AI Pro for Education は、教育と研究の現場を強力に支援するプレミアム ライセンスです。使い慣れたアプリでの業務効率化から個別最適な学びの支援、高度なデータ分析まで、AI があらゆるタスクを安全な環境で支援し、教育と研究の可能性を最大化します。

## プレミアム モデルと機能

### 頼れる AI パートナー Gemini for Education

学習科学に基づき、教育機関向けに設計された Google の AI が、先生の日々の業務負担を軽減し、創造的な時間の創出をサポートします。

p.6~9



## プレミアム モデルと機能

### あなた専属のリサーチャー NotebookLM

読み込んだ資料に基づいて的確に答える分析と思考のパートナー。多彩なアウトプットを通じて、教育現場の思考と創造を支えます。

p.10~13

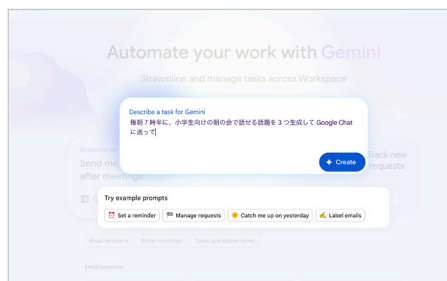


## いつものアプリが AI で進化

### Google Workspace with Gemini

Gmail™ や Google フォームなどのアプリ内で、AI が執筆や画像生成などを代行。いつものアプリで毎日の業務をシームレスに支援します。

p.14~17



## 判断して行動する AI エージェント

### Google Workspace Studio

自然な言葉で指示するだけで、業務を自律的に遂行する自動化フローを簡単に作成・共有。アプリを横断した情報の整理から判断までを AI が自動で実行し、チーム全体の生産性を引き上げます。

p.18



## AI がデータを守る

### 高度なセキュリティと安心の管理

Google ドライブ™ 内のファイルを AI が自動検知・分類し、情報漏洩を防止。組織部門やユーザーごとの細かい設定も可能で、教育現場に最適な安全性と柔軟な運用を両立します。

p.19

# 教育機関向けの Google の AI サービス機能一覧

	年齢制限 ●…全年齢対象	Google Workspace for Education コアサービスとして提供	Google AI Pro for Education アドオンライセンスとして提供
<b>Gemini for Education</b>			
Pro モード	●	最大 100 件のプロンプト / 日	最大 100 件のプロンプト / 日 (優先アクセス)
思考モード	●	最大 300 件のプロンプト / 日	最大 300 件のプロンプト / 日 (優先アクセス)
高速モード	●	●	●
コンテキスト ウィンドウ	●	3 万 2 千	100 万
チャット	●	●	●
ファイルのアップロード	18 歳以上	最大 10 ファイル / 回	
ガイド付き学習	●	●	●
Canvas	一部、18 歳以上	●	●
Gem の作成と共有	●	●	●
音声概要	18 歳以上	最大 20 件の音声概要 / 日	
Google Workspace for Education アプリへの接続	●	●	●
Deep Research	18 歳以上	思考モードを使用して 最大 5 件のレポート / 月	Pro モードを使用して 最大 20 件のレポート / 日
画像生成と編集	編集は 18 歳以上	最大 100 枚の画像 / 日	最大 1,000 枚の画像 / 日
より高度な画像生成と編集		最大 3 枚の画像 / 日	最大 100 枚の画像 / 日
予約アクション	18 歳以上		最大 10 個のアクション / 回
動画生成	18 歳以上		最大 3 本の動画 / 日
管理コンソールでの制御	管理機能	●	●
使用状況の確認		●	●
会話履歴の管理		●	●
会話の検索と書き出し		●	●
Google ドライブ内ファイルの AI 分類		●	●
<b>NotebookLM</b>			
ノートブックの作成	●	●	5 倍以上
ソースの追加	●	●	5 倍以上
チャット	●	●	5 倍以上
多彩なコンテンツの生成	一部、18 歳以上	●	5 倍以上
「チャット専用」ノートブックの共有	18 歳以上		●
ノートブックの分析	18 歳以上		●
管理コンソールでの制御	管理機能	●	●
<b>Google Workspace with Gemini</b>			
Gemini in Gmail	18 歳以上		●
Gemini in Google ドキュメント			●
Gemini in Google ドライブ			●
Gemini in Google スプレッドシート			●
Gemini in Google スライド			●
Gemini in Google Meet			●
Gemini in Google Chat			●
Gemini in Google Vids ※ 英語のみ			●
Gemini in Google フォーム			●
Gemini in Google Classroom ※ 英語のみ			●
ユーザーの利用制御		管理機能	●
<b>Google Workspace Studio</b>			
AI エージェントの作成と共有	18 歳以上	●	●
管理コンソールでの制御	管理機能	●	●

※ 2026 年 1 月 16 日時点

# いつでも気軽に相談できるパートナー Gemini for Education

## Gemini for Education とは

知的好奇心を刺激し、教育現場の生産性を高める対話型 AI パートナーです。

Google Workspace for Education のコアサービスとしてデータを保護し、業務の効率化と正解のない問いに向き合う学びや研究をサポート。高いセキュリティ水準の下、先生の時間を創出し、子どもたちの「もっと知りたい」を引き出す、教育現場に不可欠なツールです。



## 教育に最適化された対話型 AI 「Gemini for Education」



### データが学習に利用されない 強固なセキュリティ環境

Google Workspace for Education のコアサービスであるため、入力データが AI の学習に使われることは一切ありません。  
未発表の研究成果や秘匿性の高い個人情報も、Google の厳格な基準で保護。あらゆる重要データを安心して活用できます。



### 教育に最適化された 特別モデル「LearnLM」搭載

Google の AI チームが教育の専門家と共同開発した、教育独自の文脈を深く理解する特別なモデルが搭載されています。  
子どもたちのつまづきに配慮した指導案の作成から専門的な論文執筆支援まで、教育と研究に最適な質の高い回答を提供します。



### 膨大な資料と多様なデータを 理解する高度な処理能力

膨大な資料やコードを一度に理解し、高精度な回答を導きます。  
さらに、文字や画像などの情報を複合的に読み解くマルチモーダル AI として、複雑な課題に対しても多角的な推論を実現します。



### 「速さ」と「深さ」を選択し 最適な AI モデルを使い分ける

目的に応じて、回答の「速さ」や「深さ」を選択できます。  
日常業務はスピード重視、授業検討は思考プロセス重視、専門的な分析は高度な課題解決と使い分けることで、教育や研究活動を強力に支えます。



## 全年齢で安全に利用できる生成 AI 環境の整備

Gemini for Education と NotebookLM は、18 歳未満向けの独自の保護機能を備えています。安全な環境での活用を通じ、これからの時代に欠かせない「情報活用能力の育成」もサポートします。

- ✓ 使い始める前に、生成 AI を正しく安全に使うための専用ガイドを表示。注意点や賢い使い方を子どもたち自身で学べます。
- ✓ 厳格なコンテンツポリシーを適用し、不適切または有害な回答の表示を未然に防止。安心・安全な使用環境を維持します。
- ✓ 初めての事実に関する質問には「回答の再確認」機能が自動で作動。情報を鵜呑みにせず、自ら真偽を検証する習慣づくりを支えます。

# 話しかけるだけで、思考が形に 直感的な操作で、質の高いアウトプットを得る

特別なスキルは必要ありません。対話するように話しかけるだけで、企画・執筆・資料作成など、先生の実現したいことを Gemini for Education がサポートします。

## 基本の3ステップ

### STEP 01

#### 指示・質問する

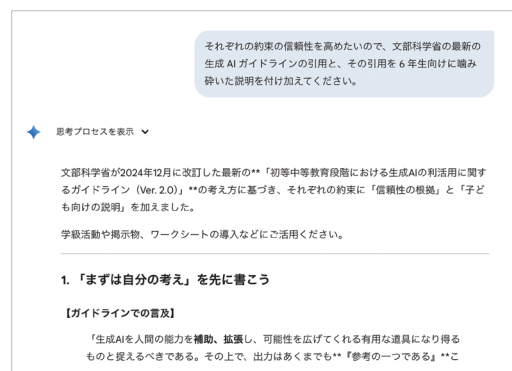
まずは、自然な言葉で話しかけてみてください。  
箇条書きや曖昧な表現、話し言葉でも、Gemini が文脈を理解し、あなたの意図を高精度に汲み取ります。  
必要に応じて「ツール」から最適な機能を選べば、さらに目的に合った回答を得られます。



### STEP 02

#### 対話する

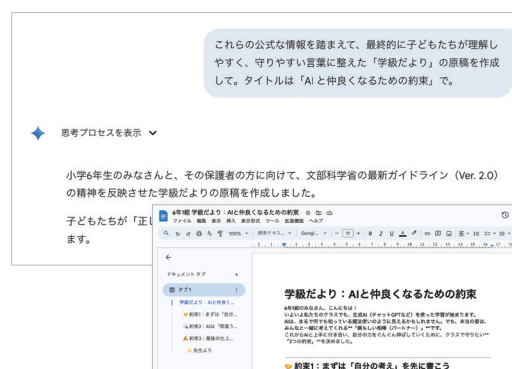
Gemini との対話で、思考を加速させましょう。  
最初の回答を基に、「もっと詳しく」「別の視点で」と対話を重ねることで、アイデアをより洗練されたものへと高めていきます。  
気になる情報は「回答の再確認」機能で、正確性を確認しながら進められます。



### STEP 03

#### 活用する

対話の結果を、成果物として活用しましょう。  
回答をコピーしたり、Google ドキュメント™ に書き出ししたりできます。  
「ツール」を活用することで、Google スライド™ や PDF ファイルを生成することも可能です。



## もっと自由に問いかける、マルチモーダル AI の魅力

Gemini は、まるで目や耳を持つかのように、文字、画像、音声などを組み合わせて理解します。テキストに加えて画像や PDF ファイルも読み込ませることで、情報を深く関連付けて読み解き、精度の高い回答を導き出します。

- ▶ ノートに書いた授業アイデアを写真に撮って追加し、ワークシートのたたき台を作成。
- ▶ 海外論文の PDF ファイルを追加し、傾向と考察の日本語解説をドキュメントに記録。

# Google AI Pro for Education で先生の「創る」「深める」を高度に実現

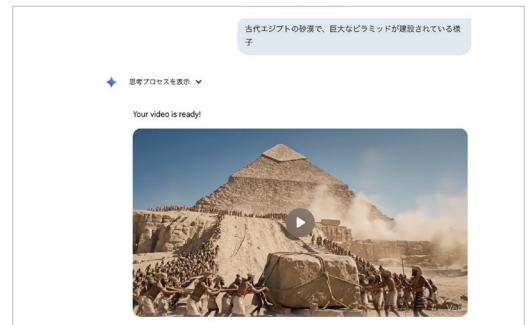
授業を彩る動画や資料の作成から、Web 全体を網羅した詳細な調査まで。

Google AI Pro for Education が、直感的な制作と論理的な分析の両面を高度に実現し、先生の教育実践を強力に後押しします。

## 視覚資料を直感的に「創る」

テキストで指示するだけで、授業を豊かにする動画を瞬時に生成。実験手順や歴史的背景など、動きのある教材を手軽に用意できます。もちろん、ワークシートの図解や挿絵となる画像の生成・編集も自由自在。

「Canvas」を使えば、文章の生成・推敲をはじめ、PDF ファイルや Google スライドでの資料生成、インフォグラフィックの HTML コード出力まで、直感的な操作で完成させられます。



※ 簡単な指示で音声付きの高品質なショート動画を生成

### 対象機能



#### 動画の生成

… Google AI Pro で使用可能



#### 画像の生成・編集

… Google AI Pro で最高性能モデルの生成上限の拡張



#### Canvas

… 一般的なアクセスで使用可能

## 専門的な知見を「深める」

業界最大級のコンテキスト ウィンドウ（情報処理量）と思考モード・Pro モードにより、複雑かつ膨大な資料や形式の異なる複数のファイルでも横断的に推論・分析できます。

「Deep Research」を使えば、Gemini が自律的に Web 全体を探索。信頼できる情報源に基づいた詳細なレポートを自動作成し、深い洞察を提供します。



※ Deep Research で、不登校支援に関する調査レポートを生成

### 対象機能



#### 100万 コンテキスト ウィンドウ

… Google AI Pro で使用可能



#### Deep Research

… Google AI Pro で最高性能モデルの生成上限の拡張



#### 思考モードと Pro モード

… Google AI Pro で優先アクセス可能

### さらに広がる活用



**Gem** … 特定のトピックに特化した AI エキスパートを作成し、繰り返し使用できます。



**ガイド付き学習** … ユーザーの理解度や興味関心に合わせて、AI が学習を個別最適化して支援します。

# すぐに使える活用例

## 複数論文に基づく、シラバス（講義計画）の策定

Deep Research が、最新の学術トレンドや研究動向を深く調査・分析。収集した情報に基づき、学期を通じた整合性のあるシラバスの作成から、細部にわたる整形、編集までを行います。

『生成 AI の倫理的課題』に関する最新の主要論文を 10 本調査し、それらを体系的に学ぶための大学 1 年生向けシラバス案を作成してください。シラバス案は全 15 回の講義で構成し、表形式でまとめてください。

### 活用 Tips

- 各講義の重要ポイントの整理もサポートするため、質の高い計画ができます。
- 調査文献の要約と、論文ごとの教育的意義を示唆してくれます。



※ サマリーも自動で生成

3.1 講義スケジュール一覧 (表形式)

回	目	モジュール	講義テーマ	学習目標	必須文献・参考文献
1	導入	生成AIの倫理的課題：予備知識	生成AIと従来のAIの違いを認識し、倫理的課題の全体像を把握する。	Hagendorff (2024)	
2	技術的課題	ブラックボックス化と説明責任	ブラックボックス化のリスクを認識し、説明責任の重要性を理解する。	トランスフォーメーションの倫理的課題、Gallegos et al.	

3.2 詳細シラバス案と教授戦略

以下の表は、各シラバス単元の詳細な教育目的、ベースとなる論文の要点を簡潔にまとめたものです。

第1回～第3回：基礎と倫理

第1回の目的は、倫理的課題の前提となる「責任」と「透明性」の重要性を、多くの学生は「なにも知らない魔法の箱」として捉えている現状を、是正して理解させることです。

- 第2回では、Hagendorff (2024) の論文を基に、生成AI特有なリスクを認識し、倫理的課題の全体像を把握する。
- 第3回では、Gallegos et al. (2024) の論文を基に、「ブラックボックス化」と「説明責任」の重要性を理解する。

第4回～第15回：応用と倫理

生成AIの応用範囲が広がるにつれて、倫理的課題も多岐にわたるようになる。本講義では、生成AIの応用範囲を、実例に基づき、体系的に整理し、倫理的課題を認識する。また、生成AIの応用範囲を、実例に基づき、体系的に整理し、倫理的課題を認識する。

※ 生成されたシラバス案と各回のポイント

## 研究データ (CSV ファイルなど) の探索的分析と可視化

CSV ファイルを読み込ませるだけで、分析の準備は完了。「相関分析をして」「散布図を描画して」など、自然な言葉で指示すれば、高度な統計分析から専門的なグラフの生成まで正確に実行します。

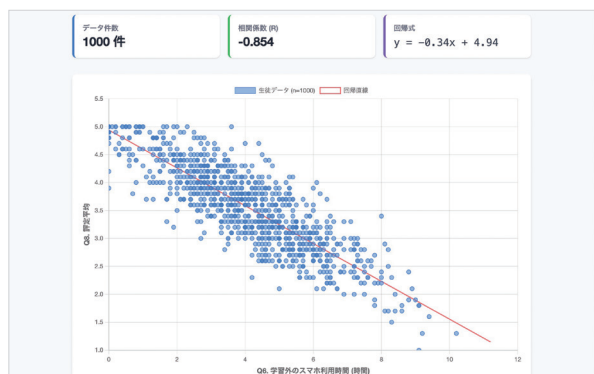
添付したファイルをもとに「Q6. 学習外のスマホ利用時間」を横軸、「Q8. 評定平均」を縦軸にとった散布図を描画してください。その際、全体の相関係数を算出し、グラフ内に回帰直線も引いてください。

### 活用 Tips

- 分析結果は、右図のほか、表から読み取れることのもとも作成されます。
- Google サイト™ に埋め込み、ほかの先生と共有すれば、お好みの母集団に対する特徴を把握することもできます。



※ プロンプトからノーコードで HTML コードを生成



※ Google サイト上で手軽に散布図と回帰直線を見える化

# あなた専属のリサーチャー NotebookLM

## NotebookLM とは

あなたが選んだ資料（ソース）だけを読み込み思考する、あなた専用の「AI リサーチャー」です。

教育機関向けコアサービスとして、セキュリティやデータ保護も万全。参考文献、論文、会議録、学習指導要領など、信頼できる情報源のみを根拠とした正確な回答と洞察が得られるため、教育現場でも安心・安全に活用できます。



## 基本の3ステップ

STEP  
01

### ソースを追加する

NotebookLM に、必要な知識を与えます。

手持ちの資料はもちろん、Web 検索で信頼できる記事を探して追加することも可能です。

さらに、「Deep Research」を使えば、Web 全体を深く自動調査させ、その分析結果を新たなソースとして取り込むこともできます。



STEP  
02

### 指示・質問する

ソースに基づき、対話形式で分析します。

「資料間の共通点は？」「要約して」などと問えば、AI がソースだけを根拠に回答します。

回答には参照元（出典）が明示されるため、裏付け確認も一瞬で完了。AI 特有の「もっともらしい嘘」を防ぎ、信頼性の高い情報を引き出せます。



STEP  
03

### 知見を記録する

得られた気づきを、次のアウトプットへ。

重要な回答は、ワンクリックで「メモ」に保存。これらを整理・統合すれば、自分だけのライブラリが完成します。蓄積したメモは、レポートや指導案の構成に活用でき、制作作業をスムーズにします。



# ソースを最適な形に変える資料制作「Studio」

目的に合わせて形式を選ぶだけで、情報分析から教材作成まで、授業や校務に役立つ多彩なアウトプットを手軽に実現します。

## 散在する情報を比較・構造化し、深い理解と論理的な説明を支援



### マインドマップ

主要な概念をつなげ、全体構造を俯瞰できるマップを生成。



### レポート

ソースを統合し、論理構成の整った報告書や解説文を生成。



### Data Table

情報を項目ごとに整理し、比較・検討しやすい表を生成。



対象業務	具体的な内容	削減効果 (Inferred)	出典
部活動	休日の地域移行、朝練の見直し、職員のシフト制導入、および部活動終了時刻(原則16:35)の短縮。	職員の休日出勤削減、教材研究時間の増加(地域移行の場合、年間目安29時間の削減効果)、勤務時間内での業務終了の促進。	[1]
登下校・欠席連絡・電話対応	Webアンケートフォームによる欠席・遅刻連絡のデジタル化、勤務時間外の電話対応に関する保護者・地域への安否。	職員の電話対応業務の削減(年間目安33.3時間削減)、職員室外での状況確認が可能となり、学校の心理的負担も軽減。	[1] [2]
通知表・成績処理	所長職の段階的見直し・廃止、二期制の採用、ICT学習支援システム(EIS)による自動採点・デジタル採点の実施。	学期末の多忙解消、採点・集計業務時間が従来(年間目安15.0〜30.0時間削減)。	[1] [2]
会議・事務連絡・管理	Microsoft Teamsや共有フォルダの活用による資料のペーパーレス化、Formsによるアンケート実施、事務連絡のデジタル化。	資料作成のゆとり創出、データの自動集計による手間削減、教員等の文書チェック業務の負担大幅軽減。	[1] [2]

※ 生成結果は、Google スプレッドシート™ に出力可能

## イメージしやすい形式への変換で、直感的な理解を促進



### 音声解説

難解な内容も AI ホストが対話形式で分かりやすく解説。



### 動画解説

複雑で抽象的な内容も視覚的に分かりやすい動画で解説。



### インフォグラフィック

データの推移や要点をひと目で全容が分かる図解で表現。



※ AI ナレーション付きの動画が生成可能

## 準備の負担を大幅に軽減し、学習定着を促す資料を効率的に作成



### フラッシュカード

重要語句や概念をまとめ、暗記学習用の単語カードを生成。



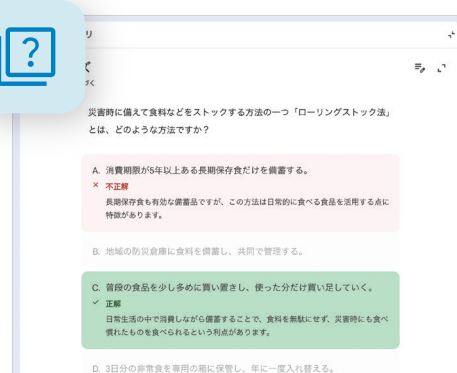
### テスト

重要事項を網羅した、解答・解説付きの確認テストを生成。



### スライド資料

全体の構成案と各スライドの要点をまとめた資料を生成。



※ 質問数や問題の難易度をカスタマイズすることも可能

# プロフェッショナルな環境で、さらに深く Google AI Pro for Education ならではの高度な機能

Google AI Pro for Education により、NotebookLM は組織的な活用や高度な研究に対応するプラットフォームへと進化します。

指導の個別最適化、先生の自己研鑽、そして大学生・研究者による探究活動の深化などを力強く支えます。

## プレミアムな4つの特長



**強力な分析を支える上限拡張**

**制限を気にせず、  
膨大なデータを自在に分析**

追加可能なソース数や1日のチャット回数の上  
限が5倍以上に大幅拡大。  
数年分の会議録や全校アンケートなど、大量の  
データも分割せず一度に読み込めるため、全体  
を俯瞰した高度な分析が可能になります。



**豊富なコンテンツ生成を叶える上限拡張**

**多彩な形式を駆使し、  
教材や資料作成を幅広く支援**

動画解説やスライド資料など、Studio パネルで  
の生成上限も5倍以上に拡張。  
「視覚優位には動画」といった個別教材の作成は  
もちろん、研修資料や報告書の作成など、幅広  
い業務で上限を気にせず活用できます。



**ソース非表示の限定共有**

**元のデータを守り、  
チャットだけを安全に展開**

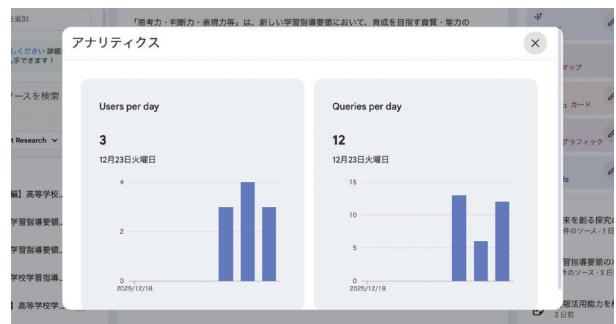
ソースは非公開のまま、AI とのチャット機能だ  
けを共有できます。  
著作権や機微情報を含む資料も安全に展開でき  
るので、情報流出を気にせずに活用の幅を広げ  
られます。



**組織内の利用状況の把握**

**活用度を見える化し、  
データに基づく定着を促進**

過去7日間の利用状況をグラフで可視化します。  
教材としての活用状況や組織内でのノートブックの定  
着度を定量的に把握。「共有して終わり」にしない、  
データに基づくフォローアップや活用促進につなげ  
られます。



# すぐに使える活用例

## 規則やマニュアルのチャットボット

先生向けの就業規則やサービス規程などをソースに追加するだけで、専用のチャットボットを構築できます。複雑な規定への質問にも正確に回答するため、問い合わせ対応の負担を劇的に軽減します。

- 『夏季休暇の取得条件は何？』
- 『忌引きの申請方法はどこに載っている？』
- 『出張の申請に必要な手続き・締切はいつ？』
- 『学級閉鎖の条件はいくつある？』



### 活用 Tips

- ソースを定期的に更新すれば、常に最新の実態に即した回答が生成できます。
- 回答には必ず参照元が示されるので、情報の真偽を確認でき、高い信頼性が担保されます。



※ 追加したソースを基に会話形式で質問可能



※ 参照元は画面左のソースで確認可能

## 多角的な分析に基づく、個別最適な教材作成

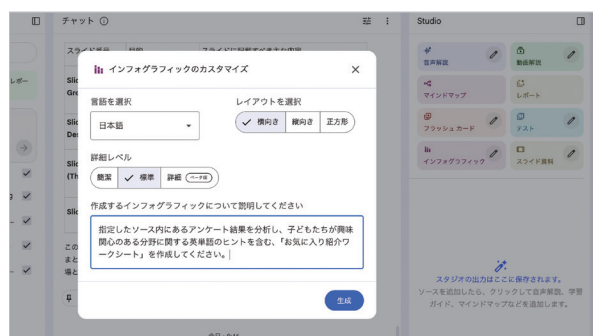
学習指導要領や教科書、さらには子どもたちへのアンケート結果など、複数のソースをAIが横断的に分析。クラスの実態や個々の学習ニーズも汲んだ多彩な教材を生成し、授業の質の向上をサポートします。

指定したソース内にあるアンケート結果を分析し、子どもたちが興味関心のある分野に関する英単語のヒントを含む、「お気に入り紹介ワークシート」を作成してください。

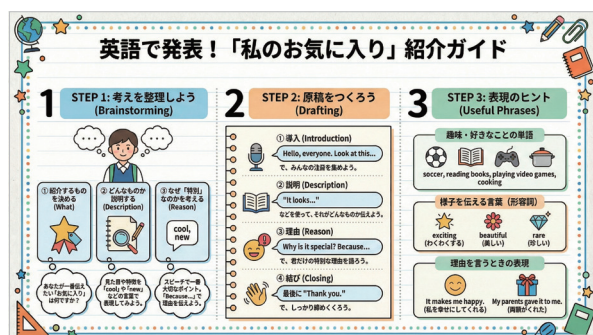


### 活用 Tips

- Studio パネルの「インフォグラフィック」や「スライド資料」を選べば、投影用スライドや視覚資料を手軽に作成できます。
- 対象学年を指定することで、発達段階に合わせた最適な表現への調整も可能です。



※ 教材イメージを具体的に指定して生成



※ 生成されたワークシート

# いつものアプリが、Gemini の力で進化する Google Workspace with Gemini

## Google Workspace with Gemini とは

Google ドライブや Google フォームなど、使い慣れたアプリの中で Gemini があなたの業務を支えます。

画面を離れずに、今取り組んでいる作業に即したサポートを活用可能。厳格な保護基準によりデータは守られ、学習に利用されることもありません。

Google AI Pro for Education が、Gemini とアプリをシームレスにつなぎ、より豊かな教育活動を支えます。



## Google Workspace with Gemini の主な機能



ドキュメント

- 文章の要約
- 文章の作成、推敲
- ドキュメントの生成



Gmail

- メールの下書き作成
- メールの検索、要約
- メールの返信の提案



スライド

- 画像の生成、編集、背景削除
- 文書の修正
- スライドの生成



Google Meet™

- 背景画像の作成
- 字幕の翻訳
- 自動メモの生成



スプレッドシート

- テーブルや数式の作成
- AI 機能 (テキスト生成、情報の分類など)
- データの分析と可視化



ドライブ

- ファイルやフォルダの分析
- コンテンツの作成
- 特定の情報やファイルの検索



Classroom  
※ 英語のみ

- 指導計画の作成
- 教材の個別最適化
- クイズや課題の生成



フォーム

- フォームの作成
- ファイルを基にしたフォームの作成
- 質問の生成

## 思考を分断しない、シームレスな伴走

各アプリの画面右側の「サイドパネル」を開けば、そこが即座に Gemini との対話スペースに。作業中のファイル内容に基づき、的確にサポートします。

さらに、特定のタスクに特化した AI 「Gem」 も呼び出し可能。「進路指導コーチ Gem」や「プログラミング Gem」などを作成しておけば、自分だけの専門家チームとして活用できます。



# 「書く」「読む」のストレスを、ゼロにする

## Gemini in Google ドキュメント

案内文や教材を素早く起案し、AI との対話で内容を磨き上げる

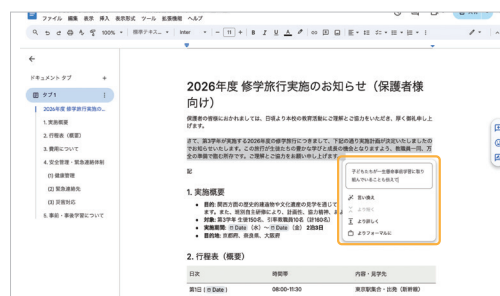
これまでは...  
ゼロからの構成、執筆、推敲に時間がかかる。確認と修正の繰り返して、完成までに多大な労力を消費。



文書作成サポートで「行事のお知らせを作って」と指示するだけで、素案を即座に作成。  
続けて、部分的な改良やサイドパネルでの対話的な推敲を重ねることで、高品質な文章を短時間で仕上げられます。



※ 別のファイルを基にした文書作成サポートも可能



※ 修正のポイントを伝えれば書き換えもサポート

## Gemini in Gmail

過去の経緯の要約や、最適な返信案でメール対応を効率化する

これまでは...  
長いメールスレッドの経緯確認や、対外的な文面作成に苦慮。1 通ごとの対応時間が長く、他業務を圧迫。



スレッド上部に表示される最新の要約で、これまでの経緯を一目で把握できます。  
加えて、文脈を汲んだ返信案を瞬時に生成し、確認と微調整だけで送信完了。メール対応の時間を大幅に短縮できます。



※ メールスレッドの上部に概要カードが表示される



※ 文書作成サポートで下書きが手軽に完成

+1

## Gemini in Google フォームでアンケート作成を自動化

「保護者面談の希望調査を作って」などと伝えれば、目的に沿った質問項目や選択肢が入ったフォームを自動生成。ゼロから考える手間を省き、アンケート作成の手間や時間を削減します。

# 「伝わる」をデザインし、言葉や場所の壁を越える

## Gemini in Google スライド

### 授業用スライドから校内掲示物まで、あらゆる資料作成をサポート

これまでは...  
イメージに合う画像を求めて複数の素材サイトを検索し、著作権の確認にも時間を費やす。



※ 簡単な指示でオリジナル画像を生成

自然な言葉で指示するだけで、オリジナル画像を生成できます。ダウンロードの手間なくそのまま挿入できるため、魅力的な教材や資料をスムーズに完成させられます。  
さらに、画像の編集や背景削除まで手軽に行えます。

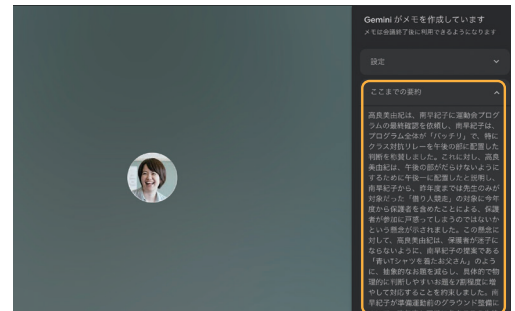


※ 生成した画像は編集も可能

## Gemini in Google Meet

### 職員会議や面談の記録を自動化。海外姉妹校との交流も円滑に

これまでは...  
議事録を取るのに必死で議論に集中できない。多言語対応が必要な場面で意思疎通に課題がある。



※ リアルタイムに更新される議論の要約

自動メモ生成機能を使えば、会議の議事録を自動で生成できます。メモの作成中は、議論の要約をその場で確認することもできます。  
また、多言語交流の際には、字幕の翻訳機能で相手の言葉をリアルタイムに日本語で確認でき、円滑な意思疎通が図れます。



※ 英語以外の言語の翻訳も可能

+1<sup>o</sup>

## Gemini in Google Vids で動画制作を効率化

アイデアや資料から、動画の構成案やシーンを手軽に生成。直感的な編集画面で操作できるため、専門スキル不要で、授業や研修、学校紹介などの動画コンテンツ制作を強力に支援します。

# データを「洞察」に、埋もれた情報を「資産」にする

## Gemini in Google スプレッドシート

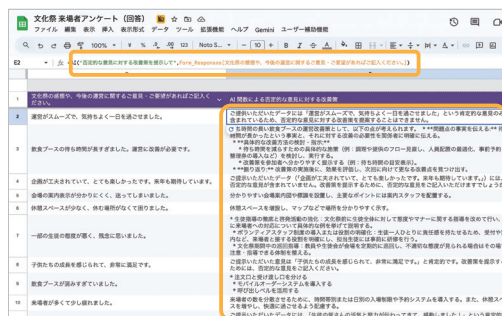
**集計や分析を AI で効率化し、グラフ付きの結果を即座に作成する**

これまで...  
関数探いやデータの分類といった「作業」だけで手一杯になり、肝心の「分析」に時間を割けない。



※ 分析結果を一目で分かる視覚情報へ

データ分析機能を使えば、グラフを含む分析結果を瞬時に生成し、シートへ直接挿入できます。さらに、AI 機能を活用することで、自由記述から必要なテキスト情報を抽出したり、複雑な集計に必要な関数を相談したりといった作業もスムーズに行えます。



※ AI がテキストを分析し、改善策を提案

## Gemini in Google ドライブ

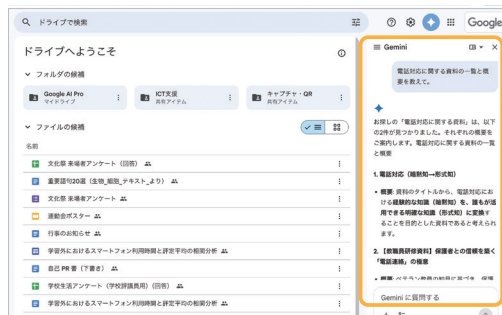
**資料を横断して要約し、引き継ぎやマニュアル確認を効率化する**

これまで...  
情報の所在が分からずファイルの一つずつ確認するため、情報の検索に時間がかかる。



※ フォルダの上部にハイライトが表示される

サイドパネルで質問するだけで、Gemini がファイルを横断して情報を抽出。特定のファイルを開かずとも回答を得られるため、膨大な資料から必要な情報を素早く見つけ出し、スムーズに業務へ活用できます。



※ サイドパネルを用いたファイルの横断的検索と洞察

## +1 Gemini in Google Classroom で授業設計の質を向上 ※ 英語のみ

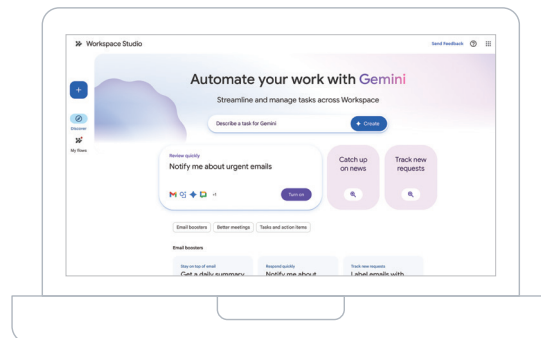
教育特化の AI が、授業案の作成や習熟度別の教材準備をサポートします。魅力的な授業導入のアイデア出しから課題作成までを効率化し、より質の高い授業の実現を支援します。

# 判断して行動する AI エージェント Google Workspace Studio

## Google Workspace Studio とは

Google Workspace for Education での日常業務を代行する AI エージェントを、プログラミング不要で誰でも簡単に作成・共有・管理できるプラットフォームです。

Gemini の高度な推論能力を活用したエージェントが、アプリを横断して自律的にタスクを遂行。先生の定型業務を自動化し、教育の質を高める時間を生み出します。



## Gemini がアプリをつなぎ、業務を自動化する

毎朝 7 時半に、小学生向けの朝の会で話せる話題を 3 つ生成して Google Chat™ に送って



Gemini がその日の話題を生成し、Chat へ自動通知。子どもたちとのコミュニケーション活性化と、忙しい朝の時間創出をサポートします。



新着メールに質問が含まれていたら、これまでの経緯を踏まえた回答の下書きを作成して



Gemini がメールの内容を読み取り、返信が必要かを自律的に判断。最適な返信文の下書きまで代行するため、素早く対応が完了します。



## 3 ステップで選べる、あなたに合った始め方



### テンプレートから選ぶ

テンプレートから効率化したい定型業務を選択。あらかじめ構成された AI エージェントをそのまま利用でき、手軽に業務の自動化に着手できます。



### 自然な言葉で作成する

実現したいアイデアを自然な言葉で説明。Gemini が最適なワークフローを自動で構成するため、専門知識がなくても理想の仕組みを運用できます。



### 自由に構築する

独自の校務プロセスに合わせて、ステップをゼロから自由に設計。より複雑で柔軟なワークフローに対応した、自分だけの AI エージェントをカスタマイズできます。

# 安心のセキュリティと 生成 AI による高度なデータ保護

## 生成 AI を導入する際、 最も優先されるべきは「安心」です

Google の AI は、無償・有償を問わず、Google Workspace for Education の堅牢なセキュリティ基盤の上に構築されています。教育現場の大切な機密データを守りながら、AI による教育の可能性を安全に最大化します。



## 組織の歩みに寄り添う、柔軟な運用設計



### 柔軟なアクセス制御

組織部門やグループ単位で機能を制御でき、方針に合わせた段階的な導入がスムーズに行えます。



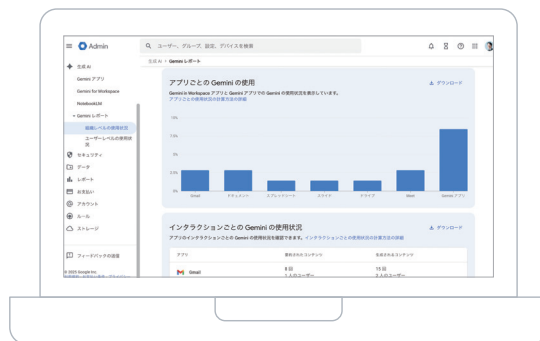
### 利用状況の可視化

組織全体の AI 利用率やアクティビティをレポートで把握し、効果的な研修の計画に役立てられます。



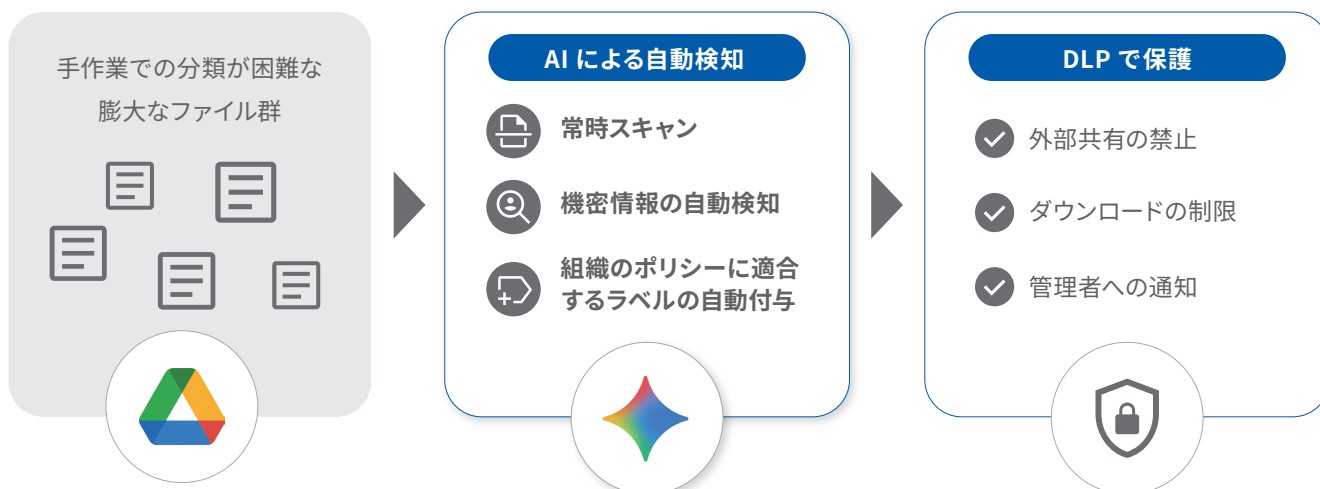
### 会話履歴の管理

Google Vault™ を使用して、万が一のトラブルの際にも会話の履歴を確実に追跡できます。



## Google AI Pro for Education で機密データを AI が守る

AI が機密情報の検知からラベル付与、データ損失防止 (DLP) 保護までを自動化。管理者の負担を増やすことなく、情報流出を防ぎます。



# アンケートの作成・分析が、驚くほどスムーズに!

## Gemini in Google フォーム アンケートや申し込みフォームの自動生成

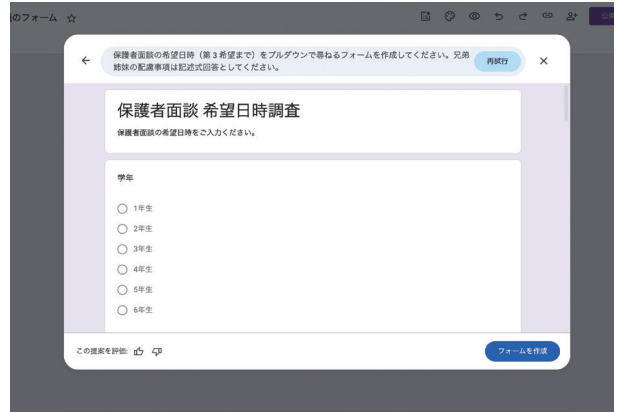
### お悩み

Gemini はアンケートなどの質問案は作成してくれるが、フォームには手動で転記しなければならない。

### Google AI Pro で解決

自然な言葉で指示するだけで、質問項目と回答形式を持つ Google フォームを自動生成できます。

保護者面談の希望日時（第3希望まで）をプルダウンで  
尋ねるフォームを作成してください。兄弟姉妹の配慮事  
項は記述式回答としてください。



## Gemini in Google スプレッドシート 「学校評価アンケート」の自由記述分析

### お悩み

標準機能で並び替えはできるが、ニュアンスが同じ回答をまとめることはできない。

### Google AI Pro で解決

Google スプレッドシートの画面上で分析を指示し、主なトピックを抽出・要約できます。

R列の内容をカテゴリ別に分類・分析して、改善策につ  
いて提案してください。



## NotebookLM 複数アンケートの分析と次年度の課題抽出

### お悩み

複数の学校評価資料を比較しながら分類し、根本的な課題を特定する作業に、膨大な時間と労力を要する。

### Google AI Pro で解決

定量的データと定性コメントを組み合わせ、根本原因を識別する高度な分析を發揮します。

アップロードした3種の評価アンケートを統合・分析し、  
次年度の目標達成に向けた最優先の根本課題を3つ抽出  
してください。



# 動画もアプリも、あなたのアイデアを新たな教材に!

## NotebookLM / フラッシュカード YouTube™ 動画を活用したクイズ・教材の作成

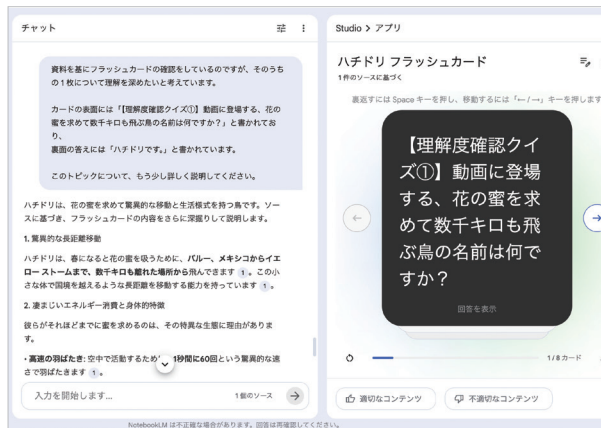
### お悩み

YouTube 動画を視聴して内容を把握し、さらに正確なクイズや教材まで作成するのは、負担が大きい。

### Google AI Pro で解決

ソースに動画を追加するだけで、フラッシュカードを瞬時に生成。1日に100件まで生成可能です。

アップロードした動画の内容に基づき、授業開始直後の理解度確認クイズを5問、授業後半の議論用発問を3つ作成してください。



## Gemini in Google ドキュメント 語彙リスト・用語集の作成

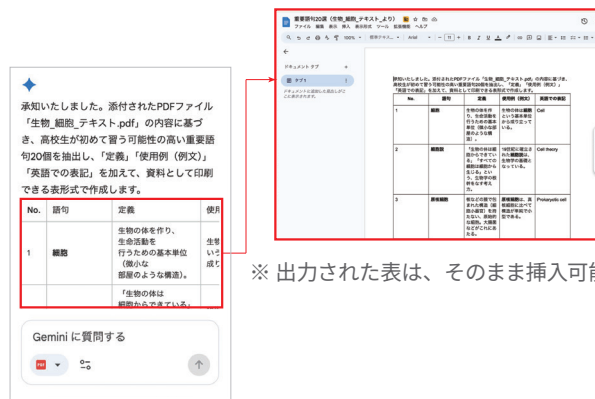
### お悩み

Google ドキュメントでの用語集作成時、重要語句の抜粋やまとめ作業に多大な時間を要する。

### Google AI Pro で解決

追加した PDF ファイルなどを基に、重要語句を一括抽出。作業画面上で表形式での出力まで完了できます。

添付の PDF ファイルから高校生向けの重要語句 20 個を抽出し、定義・例文・英語表記の 3 項目を加えた印刷可能な表で出力してください。



## Gemini for Education / Canvas アプリの対話的開発

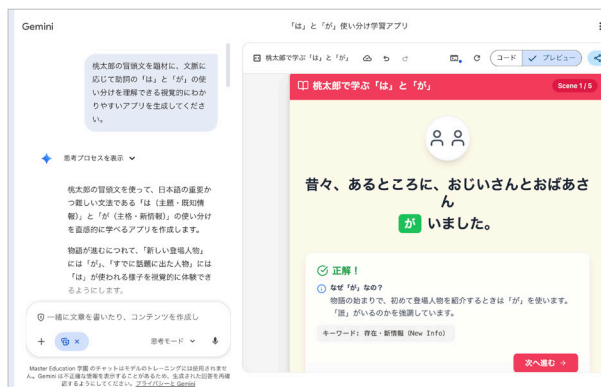
### お悩み

臨機応変に作り変えられるクイズを簡単に作成したいが、外部サイトの利用が必要。

### Google AI Pro で解決

自然な言葉による指示で、教育用アプリを Web サイトにも埋め込めるコード形式で生成します。

桃太郎の冒頭文を題材に、文脈に応じて助詞の「は」と「が」の使い分けを理解できる視覚的に分かりやすいアプリを生成してください。



多様なコミュニケーションをサポートし、困り事を解決!

Gemini in Google ドキュメント  
外国語対応文書の作成

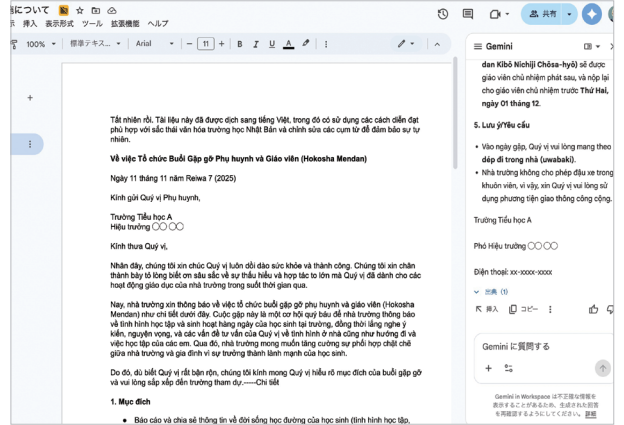
お悩み

外国語の文書が直訳に留まってしまい、本来伝えたい内容が確実に伝わっているかが不安。

Google AI Pro で解決

日本の学校文化特有の語句や表現でも、自然で正確な多言語翻訳を瞬時に実行します。

この文書をベトナム語に翻訳してください。日本の学校文化のニュアンスが伝わる言い回しを使用し、不自然な表現は修正してください。



NotebookLM  
リストに基づき正確に答える「落とし物 bot」の作成

お悩み

子どもたちの職員室への来室対応や、先生への問い合わせ対応に時間を取られてしまう。

Google AI Pro で解決

拾得物リストをソースに追加した「チャット専用ノートブック」を子どもたちに共有。安全に運用しながら、先生の個別対応も省力化します。

銀色の電子辞書を落としました。



Gemini in Gmail  
保護者への緊急配信メールの作成

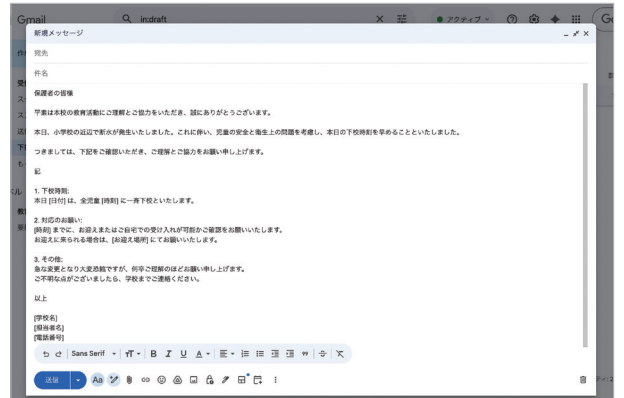
お悩み

イレギュラーな状況下での保護者宛緊急メールを、正確性を保ちつつ迅速に作成したい。

Google AI Pro で解決

緊急情報（天候等）を入力するだけで、保護者向けに適切な表現・情報のメール文を瞬時に生成します。

小学校の近辺で断水となったため、下校時刻を早めることになりました。保護者宛緊急メールのお知らせ文を作成してください。



校務資料を視覚的にわかりやすく、確認しやすい形に!

NotebookLM / 動画解説  
暗黙知から形式知への転換

お悩み

教育相談をはじめ、ベテランの先生が実践する業務上の秘訣が、若手の先生に共有されにくい。

Google AI Pro で解決

ベテランの先生の経験知を集約したアンケート結果と諸資料を統合。解説動画を生成し、共有できます。

ベテランの先生が何気なく実践している教育相談のコツをまとめ、若手の先生向けに分かりやすく解説した動画を作成してください。



Google Workspace Studio  
確認しきれないメールの要約を緊急度別に自動通知

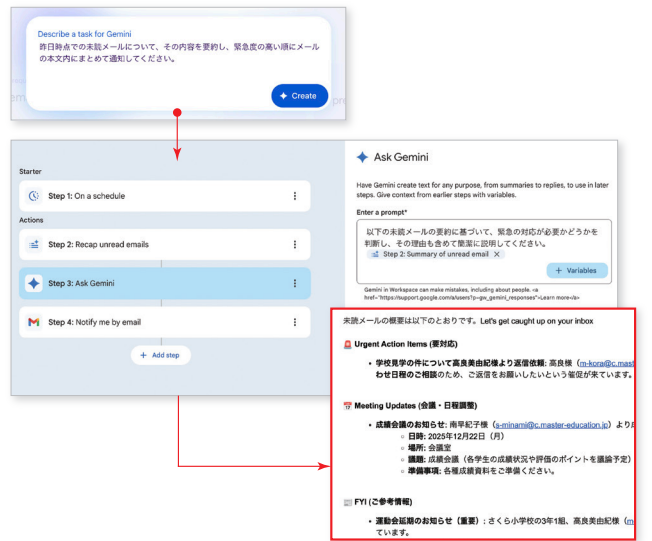
お悩み

業務や緊急対応に追われ、メール確認や優先順位の整理が困難。

Google AI Pro で解決

未読メールの要約と対応緊急度を指定時間に一括通知。必要なタスクから優先的に着手できます。

昨日時点での未読メールについて、その内容を要約し、緊急度の高い順にメールの本文内にまとめて通知してください。



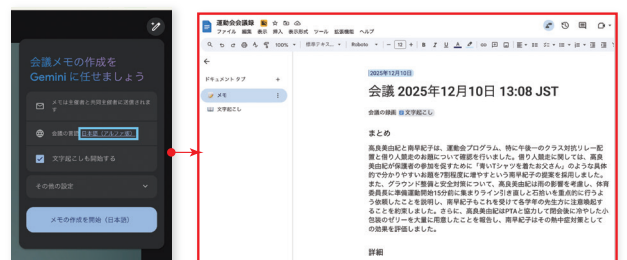
Gemini in Google Meet  
会議内容のメモを自動生成

お悩み

会議の発言を担当者が記録する議事録作成は、時間がかかる。また、紙ベースでの保管は、管理の手間と紛失のリスクが高まるだけでなく、必要な情報へ素早くアクセスできないこともある。

Google AI Pro で解決

自動で議事録（文字起こし、要約、アクション アイテムなど）を生成してくれるため、参加者は議論に集中できます。生成された議事録は Google ドライブに自動保存されるので、手軽に検索で確認できます。



**DIS** ダイワボウ情報システム株式会社

2026年1月16日発行

※ 掲載内容は発行時点のものです。アップデートにより、仕様が予告なく変更される場合があります。

Google AI Pro for Education のご購入およびお問い合わせは、  
弊社運営システム「iKAZUCHI（雷）」よりお願いいたします。  
▶ <https://www.idaten.ne.jp/portal/page/out/ikazuchi/index.html>

Google Workspace for Education に関するお問い合わせは、  
DIS の各支店もしくは下記窓口までお問い合わせください。  
▶ Mail : [gws-info@pc-daiwabo.co.jp](mailto:gws-info@pc-daiwabo.co.jp)

iKAZUCHI（雷）

